取組項目	自治会や地域住民が参加した洪水に対するリスクの高い箇所の共同点検を実施
内　容	重要水防箇所等の合同巡視を実施
実施主体	北陸地方整備局羽越河川国道事務所、新潟県村上地域振興局地域整備部 村上市、関川村、胎内市

羽越河川国道事務所、新潟県、村上市、関川村と合同で荒川(国管理区間)の重要水防箇所と水防倉庫の合同巡視を行うとともに、荒川(国管理区間)の重要水防箇所の情報共有を行いました。

【実施概要】

・日　時：平成29年6月11日　9:00～12:00

・参加者：羽越河川国道事務所、新潟県、村上市、村上市消防団、関川村、関川村消防団、胎内市
沿川住民

・内　容：① 重要水防箇所の点検(荒川を3班に分けて実施)
② 水防倉庫の資材確認・点検を実施

重要水防箇所の点検状況(H29.6.11)

取組項目	小中学校等における水害教育を実施
内　容	ふれあい防災教室を実施
実施主体	北陸地方整備局羽越河川国道事務所

羽越河川国道事務所では、ふれあい防災教室を実施した。

【実施概要】

・実施回数：平成29年度は3回実施

・参加者　：羽越河川国道事務所、平林小学校、関川小学校、砂山小学校

・内　容　：羽越水害の被害箇所を周り、シンポジウムで発表を行った。

【H29.7.11】平林小学校

【H29.7.13】関川小学校

【H29.7.14】砂山小学校

取組項目	出前講座等を活用し、水防災等に関する説明会を開催
内　　容	出前講座を実施
実施主体	北陸地方整備局羽越河川国道事務所

羽越河川国道事務所では小中学校からの要請により、出前講座を実施した。

【実施概要】

・実施回数：平成29年度は6回実施

・参加者　：羽越河川国道事務所、平林小学校、金屋小学校、保内小学校、川部地区の方々
関川中学校、荒川中学校

・内　容　：荒川の概要と水害について

【　H29.7.6　】	平林小学校
【 H29.7.10 】	金屋小学校
【 H29.7.11 】	保内小学校
【 H29.8.27 】	川部地区の方々
【 H29.10.22 】	関川中学校
【 H29.10.26 】	荒川中学校

金屋小学校

関川中学校

平林小学校

川部地区の方々

荒川中学校

取組項目	羽越水害記念事業の実施（シンポジウム・総合水防演習等）
内　　容	羽越水害50年シンポジウムを実施
実施主体	羽越水害50年記念事業（荒川水系）実行委員会

羽越水害50年シンポジウムを実施した。

実施内容

①50年記念シンポジウム
　平成29年8月26日(土)、村上市ふれあいセンター
　・オープニング　・基調講演　・パネルディスカッション
　・未来を担う世代の宣言　・絵画、フォトコンテスト表彰式
②総合水防演習（平成29年5月27日）
③巡回パネル展（平成29年6月～8月）
④フォトコンテスト（平成28年7月～平成29年6月）
⑤絵画コンテスト（平成28年7月～平成29年6月）
⑥治水歴史巡り（平成29年7月～平成29年8月）

構成機関

村上市、胎内市、関川村、小国町
新潟県村上地域振興局地域整備部・農林振興部
新発田地域振興局地域整備部
山形県置賜総合支庁建設部
新発田地域広域事務組合消防本部
荒川沿岸土地改良区、東北電力(株)新潟支店
荒川水力電気株、赤芝水力発電(株)
新潟日報社、山形河川国道事務所、飯豊山系砂防事務所、羽越河川国道事務所

羽越水害50年記念事業の開催状況

基調講演

パネルディスカッション

小学生の未来宣言

中学生の吹奏楽演奏

パネル展示

絵画コンクール表彰式

取組項目	要配慮者利用施設による避難確保計画の作成に向けた支援を実施
内　容	施設管理者からの問い合わせに対応、出前講座の実施
実施主体	北陸地方整備局羽越河川国道事務所

羽越河川国道事務所では、要配慮者利用施設の管理者から避難確保計画作成にあたって、専門用語の解説や緊急時にどんな情報を確認すればいいか等の問い合わせについて説明をおこなった。また、施設管理者からの要請により施設の方への出前講座を実施した。

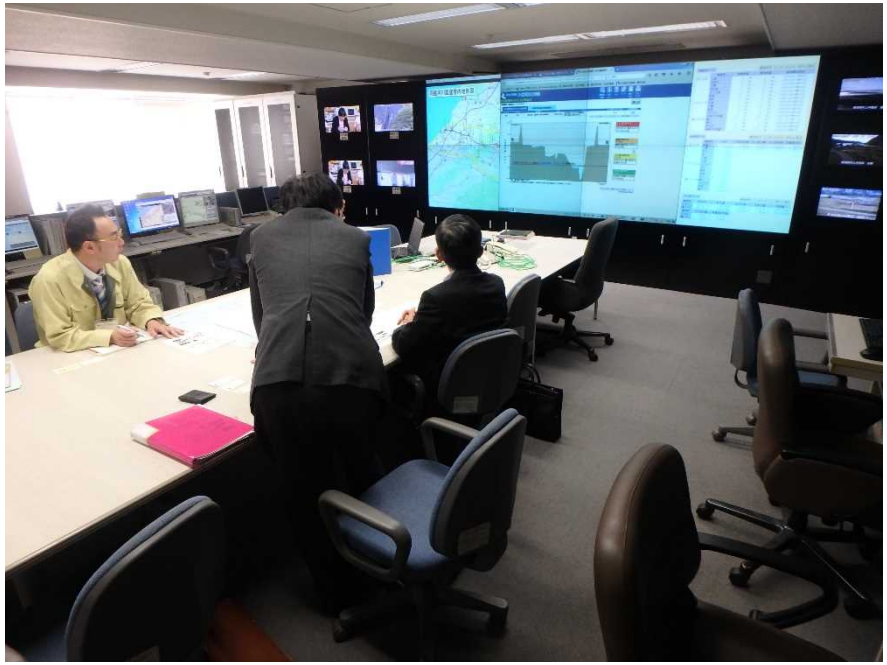
【実施概要】

【H28.10.24】専門用語や情報入手先の説明

【H29.6.7】出前講座の実施

・参加者　：羽越河川国道事務所、社会福祉施設

・内　容　：専門用語解説、情報入先（HP・川の防災情報など）、荒川の概要と水害について



専門用語や情報入手先の説明

出前講座

取組項目	円滑な避難活動や水防活動を支援するため、簡易水位計や量水標等の設置
内　容	危機管理型水位計等の設置位置について意見交換を実施
実施主体	新潟県村上地域振興局地域整備部

新潟県村上地域振興局では、国交省が推奨する危機管理型水位計等の整備に関し、関係市町村と意見交換を実施しました。

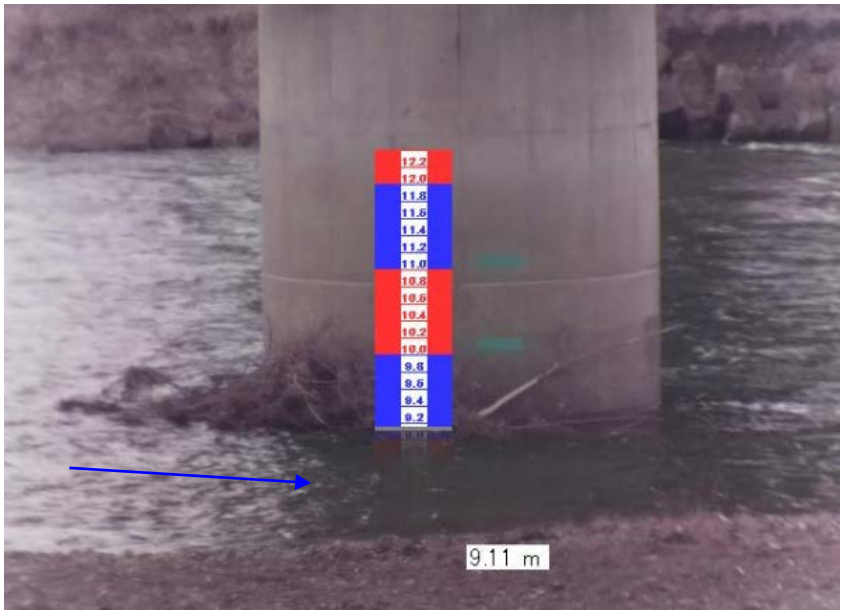
【実施概要】

・実施日 ： 平成30年1月24日（関川村）
　　平成30年1月26日（村上市）

・参加者 ： 新潟県、村上市（総務課、建設課）、関川村（総務課、建設環境課）

・内　容 ： 危機管理型水位計や河川監視カメラ等の設置位置等について河川や地域特性を踏まえ意見交換

画像処理型水位計の設置イメージ



画像処理型水位計の水位監視イメージ

取組項目	避難勧告等の発令に着目した防災行動計画（タイムライン）の整備及び検証
内　　容	水害危険性の周知に関する取組を検討中
実施主体	新潟県村上地域振興局地域整備部、村上市、気象庁（新潟地方気象台）

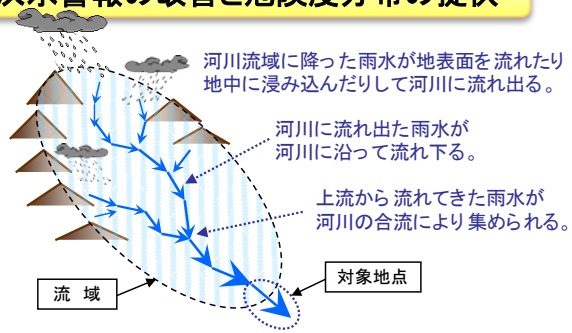
新潟県では、タイムラインを整備しない水位周知河川以外の河川において、関係機関が連携した水害危険性周知に関する取組を検討中。

【実施概要】

・参加者 ： 新潟県、村上市（総務課）、気象庁（新潟地方気象台）

・内　容 ： 水位周知河川以外の河川の中でモデル河川を選定し、気象庁発表の流域雨量指数を活用し、河川管理者及び市町村の早めの体制確保及び強化について試行を行う。

洪水警報の改善と危険度分布の提供



3時間先までの流域雨量指数の予測値が洪水警報等の基準値に到達しているかどうかで危険度を5段階に色分けして、概ね1km毎に表示。

○ 洪水警報発表の基となる指数（流域雨量指数）を精緻化
（計算メッシュを5kmから1km、15km未満の河川も計算対象）

○ どの河川で洪水警報基準値に達するかを視覚的に確認できるよう、危険度分布の予測を分かりやすく提供

【周知体制（案）】

気象庁（台）

予測値が各基準値を超過した段階でプッシュメール配信

→ 県（河川管理課・危機対策課）

→ 県（地域整備部）

→ 市町村（防災・消防・建設担当課等）

→ 各機関で体制検討
及び体制確保状況の確認

取組項目	自治体関係機関や水防団が参加した洪水に対するリスクの高い箇所の合同巡視の実施
内　容	重要水防箇所等の合同巡視を実施
実施主体	新潟県村上地域振興局地域整備部

新潟県村上地域振興局では、自治体、地元水防団と合同で県管理河川の重要水防箇所と水防倉庫の合同巡視を行うとともに、県管理河川の重要水防箇所の情報共有を行いました。

【実施概要】

・日　時：平成29年5月17日　13:30～17:00

・参加者：新潟県4名、村上市（消防本部含む）7名、村上市消防団2名、村上警察署3名

・内　容：① 重要水防箇所の点検（県管理河川のうち、村上市朝日支所管内の河川を重点的に実施）

② 村上市が所有する水防倉庫を点検

重要水防箇所の点検状況

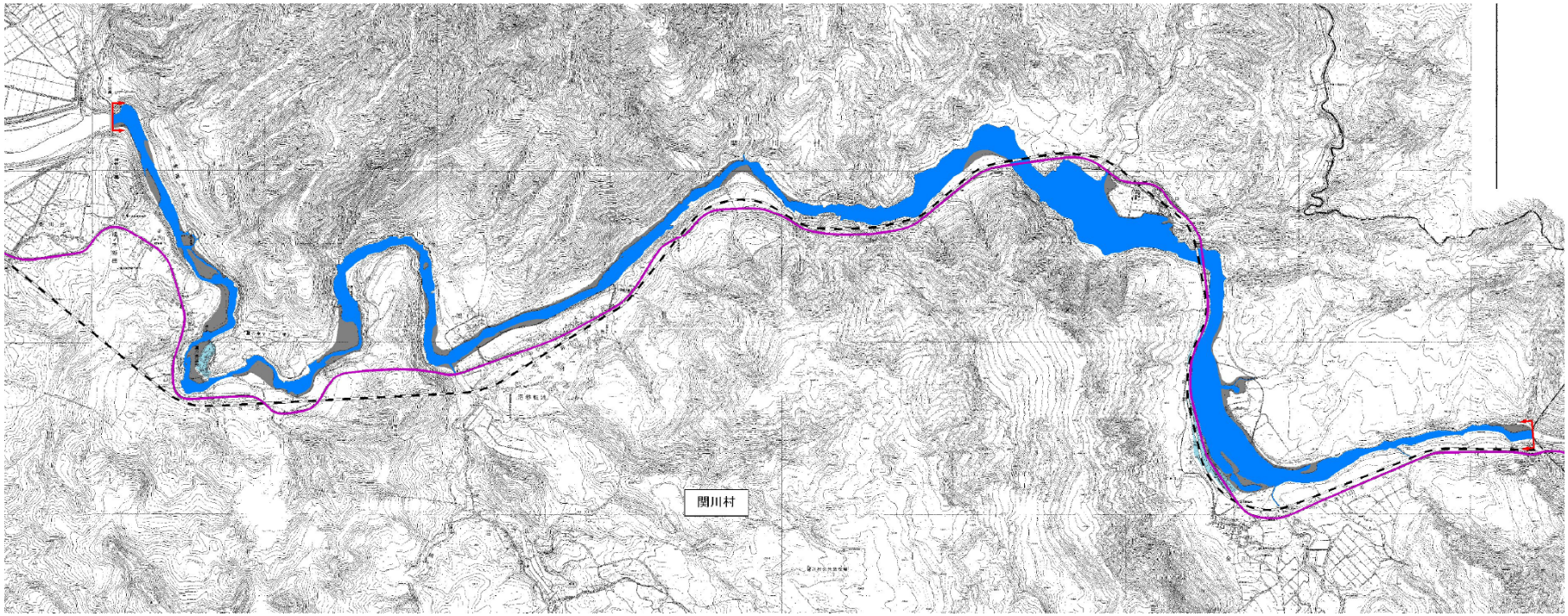
県管理河川の重要水防箇所の確認と意見交換

取組項目	想定最大も含めた破堤点別浸水想定区域図、家屋倒壊等氾濫想定区域の公表
内　容	想定最大規模も含めた浸水想定区域図の作成
実施主体	新潟県村上地域振興局地域整備部

新潟県村上地域振興局では、荒川の県管理区間における想定最大規模の浸水想定区域図を作成中

【実施概要】

・対象河川：一級河川　荒川
・対象区間：丸山大橋～山形県境
・公表時期：平成30年出水期までに公表予定



（参考）現在公表済みの計画規模（概ね100年に1回の大雨を想定）の浸水想定区域図

取組項目	効果的な「水防災意識社会」の再構築に役立つ広報や資料を作成・配布
内　　容	「水防災意識社会」の再構策に役立つ広報活動
実施主体	荒川水力電気(株)

ダム放流による危害防止を図るため、警報内容について関川村広報誌へ掲載した。

【実施概要】

・掲載日時 ： 平成29年7月1日(せきかわむら広報:お知らせ版)

・内　容 ： ① ダム洪水吐ゲートから放流する時は、放流開始する10分前にサイレンやスピーカーを鳴らしてお知らせします。

② 放送後は、川の水が増えてくるので川からあがって安全なところに避難するようお願いします。

③ その他、サイレン吹鳴のパターンを表示。

せきかわ 広報 お知らせ版

No.553 2017年(平成29年) 7.1 1989年(平成元年)4.15創刊

他 災害防止に備えて！ 岩船ダムでは放流を行います

岩船ダムでは、降雨などで川の水が増えると予想されるとき、事前にダム洪水吐ゲートから放流を行い、大きな出水に備え災害防止に努めています。

ダム洪水吐ゲートから放流開始する10分前には、サイレンやスピーカーを鳴らして周辺の皆様にお知らせします。放送後は川の水が急に増えますので、すぐに川からあがって安全なところに避難するようお願いします。

警報内容　約2分間サイレンを吹鳴

「60秒吹鳴　10秒休止　60秒吹鳴」

問い合わせ　荒川水力電気㈱

岡川事業所 ☎64-2402

広報誌への掲載状況

取組項目	胎内市自主防災組織連絡協議会視察研修会
内　　容	自主防災組織の代表として防災知識の向上と意識高揚を図るための視察研修会
実施主体	胎内市自主防災組織連絡協議会

【実施概要】

日　　時：平成29年11月28日（火）

参加者：自主防災組織代表　48名

内　　容：① おぢや震災ミュージアム　そなえ館　施設見学

② 講話 「中越大震災を語る」

小千谷市自主防災組織連絡協議会　会長

避難所生活の説明

防災用品の展示

防災講話

取組項目	自主防災訓練
内　　容	自主防災組織において、災害を想定しての各種訓練を実施。
実施主体	各自主防災組織

平成29年度自主防災訓練実績一覧

No.	集落名	実施日	実　施　場　所	内　　容
1	住吉町	H29.4.9	北公園	消火器の取り扱い
2	あかね町	H29.5.21	あかね町集会場	防災講話
3	住吉町	H29.5.28	産業文化会館	避難訓練、土砂災害DVD
4	築地・築地新	H29.6.21	旧農協跡地	消火器の取り扱い、消火栓の取り扱い 水圧体験
5	近江新	H29.6.21	近江新集落センター	避難訓練、搬送法訓練
6	荒井浜	H29.6.12	荒井浜集落開発センター	救急法訓練
7	笹口浜	H29.6.18	笹口浜集落開発センター	救急法訓練
8	鍬江	H29.6.18	鍬江公会堂	避難訓練、放水訓練、防災講話
9	荒井浜	H29.7.2	荒井浜集落開発センター	消火栓の取り扱い、放水訓練
10	追分	H29.7.9	追分集落開発センター	消火器の取り扱い
11	西条町1	H29.7.22	旧本条体育館	避難訓練、消火器の取り扱い、救急法
12	若松町1	H29.7.23	産業文化会館	避難訓練、119番通報訓練
13	熱田坂	H29.7.29	熱田坂児童公園	避難訓練、消火器の取り扱い
14	黒川中町	H29.7.30	黒川第一集落センター	搬送法訓練
15	宮瀬	H29.7.30	宮瀬集落センター	避難訓練
16	土作	H29.7.30	土作集落センター	救急法訓練
17	小地谷	H29.7.30	空き地	消火器の取り扱い
18	草野	H29.7.31	草野ふれあいセンター	避難訓練、水害DVD、防災講話
19	本町1	H29.8.19	旧若宮保育園	消火器の取り扱い、救急法訓練
20	横道	H29.8.27	横道ふれあいセンター	避難訓練、救急法訓練、防災講話
21	あかね町	H29.8.27	あかね町第一公園	避難訓練、救急法訓練
22	東本町6	H29.8.27	中条公民館	避難訓練、消火器の取り扱い、 住宅火災警報器
23	鼓岡	H29.8.27	鼓岡地区担い手センター	避難訓練、消火器の取り扱い、救急法訓練
24	持倉	H29.8.27	持倉集落開発センター	消火器の取り扱い
25	高畑	H29.9.3	高畑集会場	避難訓練、消火器の取り扱い
26	桃崎浜	H29.9.3	桃崎浜集落開発センター	避難訓練、消火器の取り扱い、 消火栓の取り扱い
27	築地・築地新	H29.9.3	集落の一時避難場所	避難訓練
28	富岡	H29.9.3	富岡集落開発センター	避難訓練、消火器取り扱い、水圧体験
29	新栄町	H29.9.9	水澤化学地内	避難訓練、救急法訓練、水害DVD
30	乙	H29.9.10	少年自然の家	避難訓練
31	星の宮1	H29.9.25	集落の決めた避難場所	避難訓練、消火器の取り扱い
32	北本町2	H29.10.1	旧若宮保育園	消火器の取り扱い、救急法訓練
33	築地南部	H29.10.21	JA堀切倉庫前	消火器の取り扱い、消火栓の取り扱い、 水圧体験
34	大字黒川	H29.10.24	黒川小学校	避難訓練、防災講話
35	西本町1.2.4	H29.10.29	胎内小学校体育館	避難訓練、救急法訓練
36	二葉町1	H29.10.29	鳥坂団地集会施設	搬送法訓練
37	坂井	H29.11.5	坂井公会堂	炊き出し訓練
38	高野	H29.11.5	高野集落開発センター	炊き出し訓練
39	乙	H29.11.6	乙担い手センター	救急法訓練
40	前山台	H29.11.12	前山台集会施設	救急法訓練、搬送法訓練
41	西本町3	H29.11.12	西本町3公会堂前	避難訓練、救急法訓練
42	村松浜	H29.11.12	村松浜集落開発センター	救急法訓練
43	飯角	H29.11.12	消火栓付近	消火器の取り扱い、消火栓の取り扱い
44	若松町2	H29.11.19	若松町2公会堂	防災講話
45	二葉町2	H29.11.25	集落で決めた避難場所	避難訓練

2回訓練を実施した組織

No11　西条町1訓練

No20　横道訓練

No35　西本町訓練

取組項目	平成29年度胎内市防災訓練
内　　容	昭和42年8月に未曾有の被害を被った鼓岡・大長谷地区を対象に、大雨による災害を想定した防災訓練を行った。
実施主体	胎内市

国土交通省羽越河川国道事務所、飯豊山系砂防事務所、陸上自衛隊第30普通科連隊、新発田警察署、胎内消防署、胎内市消防団、胎内赤十字奉仕団、胎内ﾊﾟﾗｸﾞﾗｲﾀﾞｰｸﾗﾌﾞ、胎内市自主防災組織連絡協議会

【実施概要】

・日　時：平成29年9月1日(金)8:45　～　12:00

・参加者：570名

・内　容：①降雨体験、土石流模型実験、応急救護・土のう訓練

②県警ヘリによる救助訓練

③自衛隊と胎内市赤十字奉仕団の炊き出し

土石流模型実験

土のう訓練

炊き出し

取組項目	平成29年度胎内市風水害研修会
内　　容	羽越水害から50年が経過したことを契機に、講演会を開催し、住民の防災意識の醸成と向上を図った。
実施主体	胎内市

自主防災組織、消防団、民間事業者等

【実施概要】

・日　　時：平成29年8月9日（水）午後2時～4時

・参加者：230名

・内　　容：講演　（講師）新潟県災害ボランティアネットワーク事務局長
李　仁鉄（りぃ　じんてつ）氏
（演題）「地域が支える・地域を支える」
～災害支援の現状と課題～

講師：李　仁鉄　氏

講演の模様

質疑・応答

取組項目	「安全な場所への確実な避難」に向けた，円滑かつ敏速な避難
内　　容	「水難災害意識社会」の再構築に役立つ広報活動
実施主体	東北電力株式会社

水難防止のPRのため，自治体，学校，漁業共同組合（釣券販売個所含む），旅館・ホテル（温泉組合含む）に，チラシならびにポスターを配布した。

【実施概要】

・日　　時：平成29年6月30日（金）から7月5日（水）

・配布先：①関川村役場（回覧板，ｷｬﾝﾌﾟ場，学校など）チラシ970枚　ポスター8枚
②保育園　ポスター2枚
③関川村下関駐在所　ポスター1枚
④荒川漁業組合（釣券販売個所含む）　チラシ610枚 ポスター13枚
⑤旅館・ホテル（温泉組合含む）　チラシ320枚 ポスター18枚

水難防止PR（チラシ）

水難防止PR（ポスター）

配布個所		配布状況	
		チラシ	ポスター
関川村役場	総務課 総務班	320	0
	農林観光課 商工観光班	250	4
	教育委員会 学校教育化		
	関川中学校	150	2
	関川小学校	250	2
保育園	下関保育園	0	1
	大島保育園	0	1
関川村下関駐在所		0	1
荒川漁業共同組合（釣券販売個所含む）		610	13
旅館・ホテル（温泉組合含む）		320	18
計		1,900	42

ホスター・チラシ配布状況

取組項目	気象情報発信時の「危険度の色分け」や「警報級の現象」等の改善
内　　容	気象情報発信時の「危険度の色分け」や「警報級の現象」等の改善
実施主体	新潟地方気象台

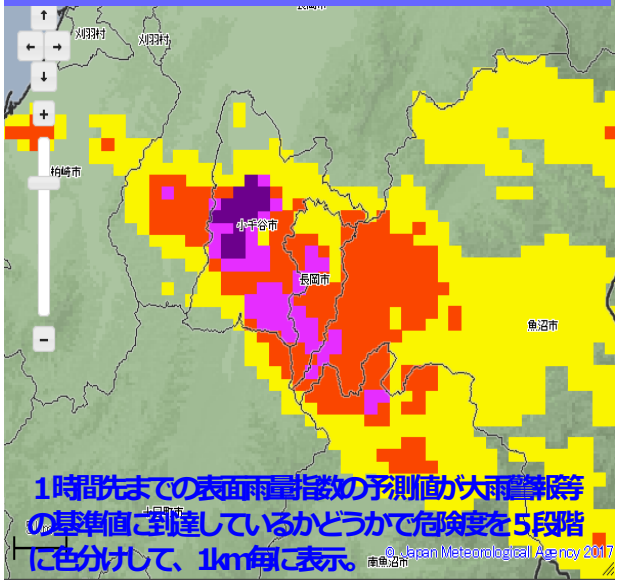
交通政策審議会気象分科会の提言　情報改善の2つの方向性

・危険度やその切迫度を認識しやすくなるよう、分かりやすく情報を提供する。
・社会的に大きな影響を与える現象について、可能性が高くなくとも発生の恐れを積極的に伝える。

・視覚的に分かりやすい情報

一目で、何時、どこが危険かを認識できる情報

大雨警報（浸水害）の危険度分布 H29.7.4提供開始



1時間先までの表面雨量指数の予測値が大雨警報等の基準値に到達しているかどうかで危険度を5段階に色分けして、1km毎に表示。

洪水警報の危険度分布　H29.7.4提供開始

3時間先までの流域雨量指数の予測値が洪水警報等の基準値に到達しているかどうかで危険度を5段階に色分けして表示。

危険度を色分けした時系列　H29.5.17正規運用

平成○年○月７日２１時１９分釧路地方気象台発表
○○市
【発表】暴風，波浪警報　大雨，雷，濃霧注意報

根室市			今後の推移（■警報級 □注意報級）									備考・関連する現象
発表中の警報・注意報等の種別			7日	8日								
			21-24	0-3	3-6	6-9	9-12	12-15	15-18	18-21	21-24	
大雨	1時間最大雨量（ミリ）		10	10	30	30	50	50	50	30		
大雨	（浸水害）											浸水注意
暴風	風向風速（矢印・メートル）	陸上	15	18	20	22	22	25	18	15	15	以後も注意報級
暴風	風向風速（矢印・メートル）	海上	20	22	25	28	28	30	22	20	20	以後も注意報級
波浪	波高（メートル）		5	5	8	8	8	9	8	7	7	以後も警報級
高潮	潮位（メートル）		0.7	0.7	0.8	1.0	1.8	2.0	1.8	1.2	1.2	以後も警報級 ピークは8日15時頃
雷												突風、ひょう
濃霧												視程200メートル以下

今後の危険度の高まりを即座に把握できる！

・可能性を積極的に伝える情報

可能性は高くなくとも事前に身構えるための情報

警報級の可能性　H29.5.17正規運用

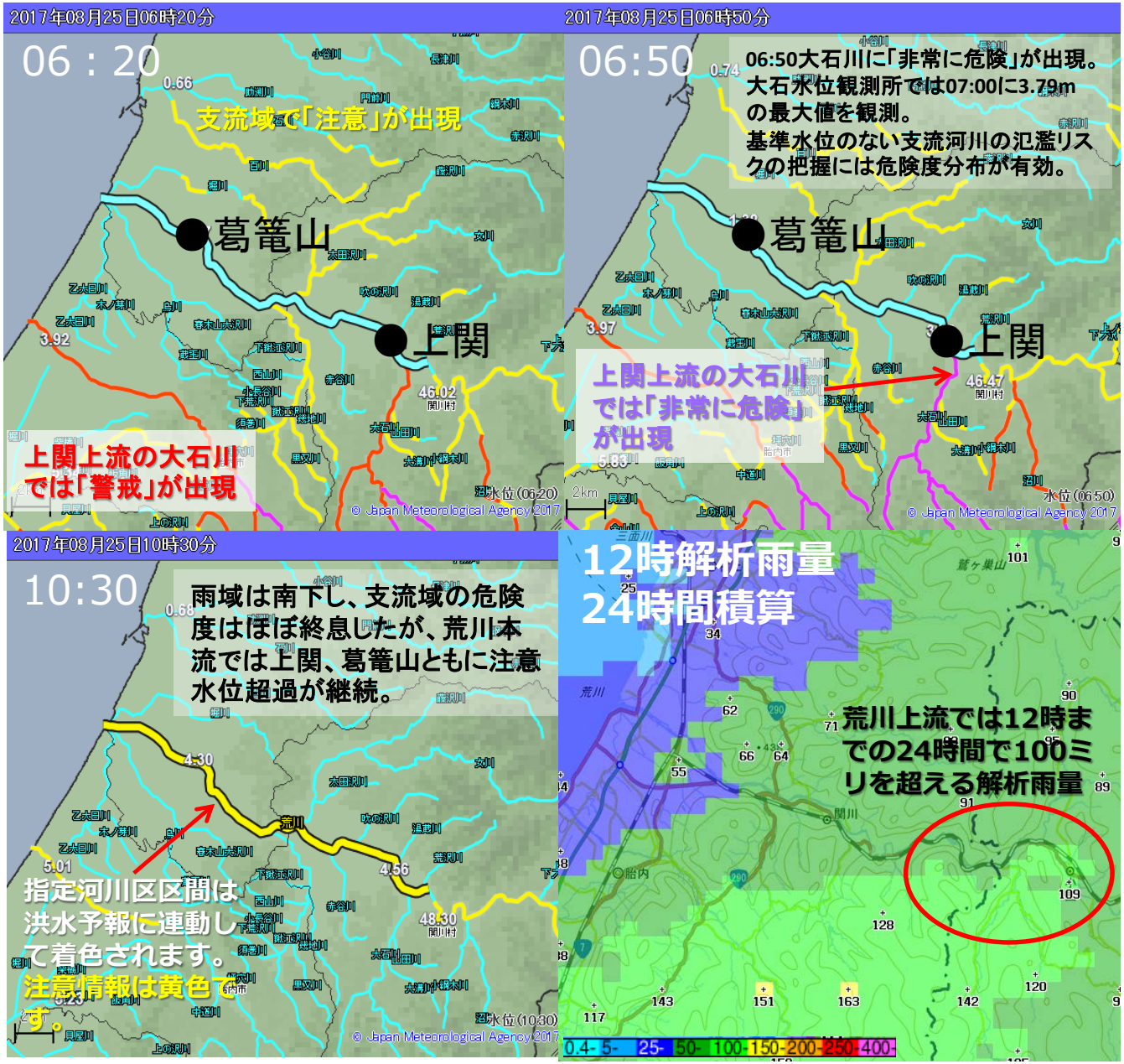
東京地方			今日（20日）		明日（21日）		
			12～18時	18～24時	0～6時	6～12時	12～24時
雨	1時間降水量(mm)		30	30	40	50	80
雨	3時間降水量(mm)		40	40	70	80	140以上
雨	警報級の可能性		―	中		高	
雪	6時間降雪量(cm)		0	0	0	0	0
雪	警報級の可能性		なし	なし		なし	
風	風速(m/s)	陸	10	10	15	15	15-20
風	風速(m/s)	海	15	15	20	20	20-25
風	警報級の可能性		―	―		中	
波	波高(m)		2	2	2.5	3	5
波	警報級の可能性		―	―		中	

警報級の可能性明日に「高」の利活用例

- 避難準備・高齢者等避難開始を発令するタイミングの目安になる。
- 警報発表前に避難場所開設の準備を行うことができた。
- 防災資材の事前準備や確認のきっかけになった。
- 行事、イベント中止の判断の参考になった。

洪水警報を補足するメッシュ情報　指定河川洪水予報の表示例

～平成29年8月25日　荒川に指定河川洪水予報を発表～



低気圧や前線に向かって暖かく湿った空気が流れ込み、新潟県では大気の状態が非常に不安定となり、荒川上流では12時までの24時間で100ミリ前後の大雨となった。

荒川指定河川洪水予報発表状況
25日10時30分（第1号発表）
25日13時35分（第2号解除）

この事例は荒川の北側では強雨域が短時間に通過したが、南側では前線が停滞し雨量が多くなった事例。

そのため支流の大石川では06:50～08:10まで「極めて危険」が継続し、その後には本流の上関で注意水位を超過している。指定河川区間は危険度ではなく、洪水予報に連動して着色されるが、こうした支流の危険度分布を参考にする事で支流から本流への流れ込みのイメージを把握する事も可能。

指定河川洪水予報
［国や都道府県が管理する河川のうち、流域面積が大きく、洪水により大きな損害を生ずる河川について、洪水のおそれがあると認められるときに発表。］

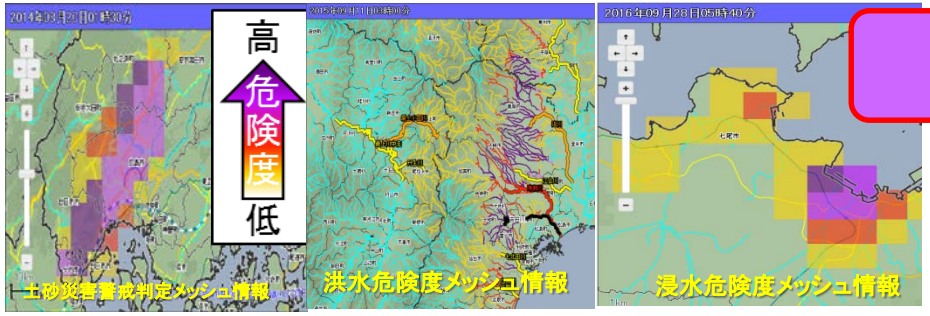
- 高 氾濫発生情報
- 氾濫危険情報（『避難勧告』相当）
- 氾濫警戒情報（「避難準備・高齢者等避難開始」相当）
- 氾濫注意情報
- 低 発表なし

洪水警報の危険度分布

- 高 極めて危険
- 非常に危険（氾濫注意水位等を超えていれば『避難勧告』相当）
- 警戒（水防団待機水位等を超えていれば「避難準備・高齢者等避難開始」相当）
- 注意
- 低 今後の情報等に留意

新たな提供情報利活用イメージ

5～2日前　　前日　　時間前　　1時間前　　発災



メッシュ情報（土砂災害・浸水害）
避難判断の指標

土砂・洪水・浸水の危険度のメッシュ情報を提供し、危険度が高まっている地域を分かりやすく伝えることで、住民の主体的避難を支援します。
↓
避難対象地域の判断に有効活用が可能となる。

警戒期間、予想値が一目で確認可能になる。

↓

防災体制、避難対応の確立に有効、体制縮小判断にも有益な情報となり得る。

危険度を色分けした時系列
短期的な判断指標

平成××年×月×日１１時××分××気象台発表

××市　［発表］大雨（土砂災害、浸水害），洪水警報
高潮注意報
［継続］暴風，波浪警報

		今日					明日			
		9時	12時	15時	18時	21時	00時	03時	06時	09時
大雨	雨量（mm）	10	30	50	80	50	30			
	（浸水害）									
	（土砂災害）									
洪水										
風	陸上（m/s）	15	20	20	25	20	20	15	12	12
	海上（m/s）	20	25	25	30	25	25	20	15	15
波浪	（m）	4	6	6	8	6	6	4	4	3
高潮	（m）	0.6	0.6	1.3	1.8	1.8				

気象警報・注意報の文中に文章で表現・提供してきた事項を、危険度に応じて色分けをした時系列の表形式により視覚的に把握しやすい形で提供。

「警報級の可能性」
中期的な判断指標

5日先までの警報級の現象になる可能性

○○県の明後日から5日先までの警報級の可能性

東京地方	明後日（22日）	23日	24日	25日
雨	高	中	－	－
雪	なし	なし	なし	なし
風（風雪）	高	中	－	中
波	高	中	－	中

翌朝までの警報級の現象になる可能性

○○県南部の明日までの警報級の可能性・量的予報（値は最大値を示す）

東京地方			今日（20日）		明日（21日）		
			12～18時	18～24時	0～6時	6～12時	12～24時
雨	1時間降水量(mm)		30	30	40	50	80
	3時間降水量(mm)		40	40	70	80	140以上
	警報級の可能性		－	中		高	
雪	6時間降雪量(cm)		0	0	0	0	0
	警報級の可能性		なし	なし		なし	
風	風速(m/s)	陸	10	10	15	15	15-20
		海	15	15	20	20	20-25
	警報級の可能性		－	－		中	
波	波高(m)		2	2	2.5	3	5
	警報級の可能性		－	－		中	

５日前から警報の可能性を把握することが可能

↓

週末を挟んだ、防災体制の計画、人員確保の有効な判断材料となりえる。